

だいご 大子

議会だより

目次

令和3年第2回定例会	2～3
令和3年第3回臨時会	
議員の活動報告します	4
一般質問	5～10
子ども議会だより	11～17
「わくわくわたしの夢」	18



『オリンピックシャツで機運醸成!』

令和3年第2回定例会

一般会計補正予算が可決

令和3年第2回定例会が、6月2日から9日までの8日間の会期で開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、今回も、議員席の一定距離を確保するとともに執行部の出席人数や傍聴できる方を報道関係者のみとして行いました。

令和3年度大子町一般会計補正予算など町長から提出された議案5件、報告5件及び委員会報告1件、議員提出議案1件を慎重審議し、すべての議案において全会一致で原案どおり可決されました。

一般質問では、5名の議員が登壇し、町政全般についての質問が展開されました。

補正額 **7459万2千円の増額**

補正後の予算総額 **110億7193万5千円**

一般会計予算の主なもの

歳入	補正額
国庫支出金	1202万8千円
繰越金	5718万9千円

歳出	補正額
子育て世帯生活支援特別給付金事業費	1202万8千円
大子産米作付支援事業費	1097万6千円
奥久慈茶作付支援事業補助金	492万円
果樹作付支援事業補助金	120万円
奥久慈りんご作付支援事業補助金	612万円
奥久慈大子蒟蒻作付支援事業補助金	276万円
和牛乳牛飼料支援補助金	600万円
ふるさと応援事業費	134万8千円
だいが小学校教室改修事業費	218万6千円

特別会計補正予算

◆令和3年度大子町介護保険特別会計補正予算（第1号）の補正額は、175万4千円の増額で、補正後の予算の総額は、歳入歳出それぞれ27億3062万5千円となります。

あなたから出された請願・陳情等は

請願・陳情等名	請願・陳情等者	付託委員会	結果
「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」の提出を求める陳情	水戸市城南3-9-20 茨城県医療労働組合連合会 執行委員長 後藤 朋子	文教厚生委員会	採択

第2回定例会 提出議案等と審議結果

議案番号	議案名	結果
報告第2号	大子町観光物産館改修工事変更請負契約の専決処分の報告について	報告済
報告第3号	令和2年度大子町一般会計予算継続費繰越計算書の報告について	報告済
報告第4号	令和2年度大子町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	報告済
報告第5号	令和2年度大子町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告済
報告第6号	令和2年度大子町一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について	報告済
議案第50号	大子町地域防災センターの設置及び管理に関する条例	原案可決
議案第51号	町道路線の認定について	原案可決
議案第52号	災害対応特殊消防ポンプ自動車の取得について	原案可決
議案第53号	令和3年度大子町一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第54号	令和3年度大子町介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
委員会報告第2号	常任委員会審査報告（文教厚生委員会）	原案可決
議員提出議案第2号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	原案可決

令和3年第3回臨時会

令和3年第3回臨時会が4月30日に開催され、町長から提出された議案9件について、全会一致で原案どおり承認、可決されました。

第3回臨時会 提出議案と審議結果

議案番号	議案名	結果
報告第1号	袋田の滝観瀑台デッキ改修工事変更請負契約の専決処分の報告について	報告済
議案第41号	新型コロナウイルス感染症の影響による大子町国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第42号	大子町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第43号	令和2年度大子町一般会計補正予算（第12号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第44号	令和2年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第45号	令和2年度大子町介護保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第46号	大子町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第47号	大子町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第48号	新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第49号	令和3年度大子町一般会計補正予算（第1号）	原案可決

一般会計補正予算（歳出）の主なもの

- ・職員手当 252 千円
- ・CO₂濃度測定器購入費 645 千円
- ・抗原検査キット購入費 528 千円
- ・大子町しあわせ^{ぶらす}+商品券事業 9591 万 8 千円

議員の活動報告します！

6月、7月は主に次のような議員活動を行いました。

6月

- ・第3回定例議会（開会2日～9日閉会）
- ・広報委員会
- ・大子町森林・林業・林産業活性化促進議員連盟（略称 大子町林活議連）総会
- ・茨城県北ロングトレイルコースの現地踏査〔総務経済委員会〕

7月

- ・東京 2020 オリンピック聖火リレー
- ・左貫地区古民家（旧吉成邸）見学会
- ・定例全員協議会
- ・新庁舎建設検討委員会
- ・子ども議会（オンライン）視聴
- ・広報委員会
- ・文教厚生委員会教育委員校長会研修会〔文教厚生委員会〕
- ・地域おこし協力隊活動視察〔総務経済委員会〕

ピックアップ

○茨城県北ロングトレイルコースの現地踏査

茨城県が主体となり整備を進めているアウトドア事業で、県北6市町にまたがる全長320kmのロングコースです。里と山を繰り返し訪れながら多様な地形や展望、歴史的遺構をつないで歩くことのできる登山コースで、今年の3月28日に大子町内の一部コースが開通しました。

実際にコースを歩いてみて、眺望に関することやエスケープルートなどの検討などが課題として見えてきました。また、地元の方からも意見を聞くことができ、駐車場やトイレなどの様々な問題を確認しました。



○東京 2020 オリンピック聖火リレー

東京 2020 オリンピック聖火リレーは、「Hope Lights Our Way / 希望の道を、つなごう。」をコンセプトとして、2021年3月25日に福島県を出発。茨城県では7月4日（日）から5日（月）までの2日間で行われ、県内16市町を聖火ランナーがつなぎました。

大子町では7月4日に第3区間として、袋田滝本バス停から袋田の滝吊り橋までの1.07kmを7人のランナーが走りました。

スタート前に行われたイベントでは、各議員も来賓として参加し、代表して齋藤議長が祝辞を述べました。



令和3年第2回定例会

町政に

ここが聞きたい!これを言いたい!

5名の議員が一般質問!!

質問内容	ページ	質問者
福寿荘、やみぞ、消防本部の改築は 町のコロナ対策と観光振興策は	P. 6	菊池 富也 議員
松沼橋の予備設計が示された経緯は	P. 7	藤田 稔 議員
残土の不法投棄防止の対策は 八溝山周遊ルートで自転車客の増加を	P. 8	大森 勝夫 議員
ワクチン接種の進ちょく状況は	P. 9	福田 祥江 議員
庁舎移転後の跡地の活用について 様々な企業との連携協定について ロングトレイルやサイクリング事業について	P.10	金澤 真人 議員

一般質問とは・・・

定例会において、議員が町民の代表として、行政全般にわたり町の考え方や施策の進ちょく状況、将来における施策方針等をただすことです。

また議員は、町長等の答弁を受け、疑問をただすことはもとより、町民の立場に立った事務事業の改善や施策提言をすることも、議員の重要な権限です。

スマホで「議会中継」を見ませんか!

定例会及び臨時会のすべてを生中継するとともに、閉会後は録画配信も行っています。スマートフォンでも見るができます。

※一般質問者ページ下部にあるQRコードにより、質問者を検索することができます。



ホームページから **議会中継** クリック



スマートフォンから



F M放送のお知らせ

町議会定例会の一般質問の様子をFMだいで聴くことができます。生放送のほか録音放送も実施していますので、是非お聴きください。

放送日、時間等はFM放送等でお知らせします。

77.5
MHz



問 福寿荘、やみぞ、消防本部の改築は

答 予算や優先度を検討しながら進める



菊池富也 議員

りで記事を書いたとのことであった。

【菊池】 計画ができた時点で町民に知らせるべきである。町総合計画との関連や今後の進め方は。

【財政課長】 町の公共施設等総合管理計画に基づき作成した。事前公表の義務はないが配慮すべき事案ではあった。

【菊池】 福寿荘は、指定管理者制度である。管理者への説明は済んでいるのか。

【財政課長】 計画では令和4年度から8年度までの間に改築するとなっているが、まだ決定していないので指定管理者には話をしていない。

【財政課長】 新聞社は、町ホームページからの抜き取り

【菊池】 やみぞと矢田体育館の改築には約21

億を予定しているが利用状況や必要性は。

【財政課長】 感染症対策に気をつけて運営している。利用者も多い。施設の集約化あるいは複合化を考えるとこの計画が有効になる。

【菊池】 現在の消防本部庁舎は浸水想定区域に位置している。それを考えると優先すべきであり、移転や改



建替えが予定されている消防庁舎

築について早急に対応すべきである。町の考えは。

【町長】 消防本部庁舎を含め公共工事の優先度は検討する。

【菊池】 この計画の活用はどのように考えているか。

【町長】 皆さんと施設の更新、統廃合、長寿命化の観点から総合計画、公共施設等総合管理計画と照らし合わせながら進める。

町のコロナ対策と観光振興策は

【菊池】 心や身体に障がいをもつ方、その保護者の方、受入れる施設の方々に対する支援策はあるか。

【福祉課長】 心や身体に障がいを持つ方へは、就労支援の利用期間の1年延長、生活困窮者自立支援制度の活用による相談窓口の開設など、また、施設に対しては、マスクや使い捨て手袋の支給、報酬の支援などを実施している。加えて町内の相談支援事業所や地域自

立支援協議会とも連携を密にし、障がい者や保護者の不安を軽減できるような支援体制を整える。

【菊池】 道の駅の改修に伴い、観光拠点としての活用は。

【観光商工課長】 観光情報コーナー、サイクルステーション、味らんどとのレジの共有化など町のにぎわいづくりに貢献できる拠点として活用する。

【菊池】 観光拠点としての組織づくりも必要ではないか。

【町長】 町振興公社との関わりを含め、検討する。

【菊池】 旧上岡小学校隣接地の整備工事の内容は。

【まちづくり課長】 交流拠点としての活用は、計画を練り直す。それまでの間、駐車場として敷地整備を実施する。

その他の質問

○町斎場の利用状況と方法
○町発注の工事等の検査体制

問 松沼橋の予備設計が示された経緯は

答 家屋や国道に多大な影響がある



藤田 稔 議員

足湯や築場の設置はどうか。

【観光商工課長】築場は町が引き継いでいきたい。

【藤田】FMだいで仮移転後の難聴世帯の把握と対応は。台風19号で被害を受けたFMだいで町施設等への保険金支払額を伺う。

【総務課長】難聴世帯は把握してない。受信環境の向上に努める。

【財政課長】11か所あり5施設合計567万5千円。役場、高齢者センター、衛生センターは査定中である。

【藤田】国や県独自の緊急事態宣言により、売り上げが前年同月と比較して50%以上減少しないと対象にならない。対象外の事業者へ町独自の支援は。

【観光商工課長】必要に応じて検討して行きたい。

【藤田】新型コロナウイルスの影響による低所得者世帯等に対する支援策は。【福祉課長】子育て世帯生活支援特別給付金を6月以降支給する予定でいる。

3m上がることになり道路構造令に基づき道路勾配を2.5〜5%として設計を行った結果、現位置での架け替えには多くの家屋や国道118号に多大な影響が出ることで、架設位置の決定に至った。

【町長】近隣の方々で家屋の再建を計画している方には、橋の計画が実現化した場合に影響が出るかもしれないという話をした経緯はある。該当している方は分かっていると思う。

【藤田】橋の架け替えに係る町負担割合を伺う。

【建設課長】負担割合は、拡幅に応じて国が約7割、町が約3割となる。

【藤田】用地購入や補償など関係者の方々の立場でも対応をして頂きたい。今後の事業の進め方を伺う。

【建設課長】令和3年度で詳細設計や用地購入、補償旧橋撤去を進め、令和4年度から橋梁本体の工事着手、令和6年度完成を目指す。

【藤田】湯の里公園周辺に

【藤田】南田気、袋田、下津原周辺の堤防整備について早期に説明をしてほしい。

【建設課長】南田気、袋田駅前、久野瀬の区長に対しては、5月27日、28日に説明をした。袋田大塩、下津原地区に関しては、またまり次第、地域への周知を図りたい。

【総務課長】移転の対象になるかと理解している。

【藤田】緊急輸送道路ネットワーク計画を伺う。

【建設課長】第一次緊急輸送道路に位置づけられている。冠水区間解消に向けて県や関係機関と協議していきたい。

【藤田】役場跡地や国道の高上げで、まちなかの治水対策はどうか。

【総務課長】越水しない範囲での堤防設置をするので、河川からの増水はないと考えている。内水対策はしっかり行っていきたい。

【藤田】まちなかビジョンで掲げた各種施策の実現に向けた推進体制を伺う。

【まちづくり課長】民間や行政、学識経験者などと連携を図り、持続的かつ効果的な事業推進を目指したい。

【藤田】水害に遭った役場跡地になぜ防災拠点化を計画するのか。

【観光商工課長】茨城県策定の配置計画では、既存の道の駅及び大子町役場跡地は、防災道の駅候補として位置づけされている。

問 残土の不法投棄防止の対応は 答 県や関係機関と連携し防止推進



大森勝夫 議員

〔大森〕 残土の不法投棄が県南や県西で多発している。

〔大森〕 不法投棄の防止について、町の取り組み状況は。

〔生活環境課長〕 交通量の少ない公道に投げ捨てる不法投棄が多発している。

防止策として、定期パトロールに加え、県や警察署と連携して夜間パトロールを実施。町民への注意喚起をお知らせ版で行った。今後は、監視カメラの設置と多発区域に注意喚起の看板設置を行い、防止対策を推進する。

建設残土は、関連法が制定された約50年前、土地造成に有用であると、産業廃棄物から除外された経緯がある。建物を解体した砂礫は産廃だが、建設残土は産廃ではないという不明瞭さが対応を難しくしている。

こうした県内の状況をふまえ、防止体制を整える必要があるのではないかと称して廃棄物を不法に投棄する事例は承知している。県や町は、土地の埋め立てに関する条例を制定し防止に努めている。関係機関と連携を取り、防止対策を推進していく。

八溝山周遊ルートで自転車客の増加を

〔大森〕 「サイクリストに優しい宿」を県が推進している。それにあわせ、宿泊して走りたいサイクリストに向けた広域的なルートを広報すれば、経済効果をもたらす誘客に直結する。町の立地状況から、県境をこえるルートが必然となるので、自治体間の協力が重要となる。こうした体制作りはしているのか。

〔観光商工課長〕 福島県の矢祭町、塙町、棚倉町、鮫川村で構成された東白川地方自転車活用推進協議会があり、協力体制を図っている。県内では奥久慈里山ヒルクライムルートにおいて、6市町と関係団体、企

業との連携をとっている。〔大森〕 八溝山定住自立圏構想のなかで自転車事業の推進ができないか。三県にまたがる自転車コースとなれば話題性もあり、知名度の向上を目指す。

〔観光商工課長〕 同構想のなかに、サイクルピット事業がある。ホームページで各自治体のコースや観光地の紹介、サイクルラックや簡易工具を整備したサイクルピットを紹介している。八溝山の周遊コースが設定できれば話題性のあるコース提案になる

と考える。〔大森〕 水郡線でサイクルトレインが試行されている。乗降駅は、磐城棚倉、常陸大宮、上菅谷、常陸太田と地元の常陸大子駅である。大子の位置がほぼ中

央なので、サイクリストに優しい宿を拠点とし、列車時刻と連携した自転車ライドのスケジュールを広報すれば、誘客策となる。企画提案できないか。

〔観光商工課長〕 町内にある宿泊施設の認定に向けた取り組みが期待されている。自転車の旅と宿泊体験を楽しむ「輪泊」という言葉も生まれているので、誘客に努めたい。



自転車を分解せずに乗車できるサイクルトレイン

問 ワクチン接種の進ちよく状況は

答 医療従事者の96%は終えている



福田祥江 議員

96%が終了している。

【福田】次に高齢者施設入所者と従事者の接種について伺う。

【福田】医療従事者へのコロナウイルスワクチン接種の進ちよく状況について伺う。

【健康増進課長】

当町では医療従事者等の接種は4月24日から接種を開始した。医療機関、歯科医院、薬局の従事者の他に救急搬送を担う消防職員や感染者への支援に関わる市町村の保健師なども含まれている。5月31日のデータだが1回目の接種を484人、97%が、2回目の接種を476人、

【健康増進課長】5月6日から接種を開始し6月2日現在で365人、入所者全体の84%が接種を受けている。2回目については接種途中である。高齢者入所施設の従事者は349人、従事者の95%が1回目の接種を終了している。2回目は接種中である。

【福田】一般高齢者の状況はどうか。

【健康増進課長】5月17日から接種を開始している。高齢者全体の80%の方が予約を入れている。

【福田】副反応の報告はあったか伺う。

【健康増進課長】医療機関から町に提出される報告書

の他に定期的に開催される会議でも確認・把握に努めている。特に2回目の接種において若い年代を中心に発熱、接種部位の痛み、頭痛、倦怠感の報告があったが、2、3日で治っている。高齢者は無症状もしくは軽症であるとの報告を受けている。アナフィラキシーの報告はなかった。

【福田】全国的にも同じようなデータであり、今後若年者の接種が始まった際には翌日からの予定など、職場や学校に配慮を求めると思われる。当町における、町

長、副町長、教育長の接種スケジュールについて示されていないが。

【町長】教育長は高齢者接種の対象であり、個人で予約をして1回目の接種を終了している。水郡医師会を始め多方面の方から自治体の長として早く接種を受けべきではないかという趣旨の声がある。自分としては高齢者の2回目の接種のなかで、キャンセルが出た時の代打要員で接種できればと考えている。

【福田】安定した安心できる町政運営のためにはなるべく早く接種することが必要と考える。今後その他の

年代のワクチン接種のスケジュールは。

【健康増進課長】各医療機関の医師と協議し、7月19日から接種開始することとした。6月7日発行のお知らせ版にチラシを入れた。さらに今後、様々な媒体を通して町民に分かりやすく周知したい。

【福田】大子町は各方面との協力体制により順調にワクチン接種が進んでいる。後はワクチン接種の有無による差別などにも注視が必要になる事があるかもしれない。問題が起こった時には迅速に対応していただきたい。



このタブレットを使用しワクチン接種記録システム (VRS) に登録する。



町内で現在接種が進められているコロナウイルスワクチン

問 庁舎移転後の跡地の活用について

答 道の駅の第2駐車場や広域防災拠点に



金澤眞人 議員

【金澤】 現庁舎移転後の跡地の活用予定は怎么样了なっているか伺う。

【建設課長】 道の駅奥久慈だいがの第2駐車場や広域的な防災拠点としての活用を計画しているが、国道の位置の見直しなどの案もあり国や県との連携、情報共有を図っていく。

【金澤】 道の駅を防災拠点として整備することなどが防災道の駅として認定されたのか現在の状況を伺う。

駅として国の認定がもらえるよう県からの申請も上がっており、今後も県と連携して必要な施設整備や体制整備を進めていく。*

【金澤】 水辺と親しむ環境整備として湯の里公園の整備が計画されているが、整備内容と方向性を伺う。

【観光商工課長】 今年度は釣り客の駐車場として利用しているが、今後築の設置やその他の整備事業については久慈川緊急治水プロジェクトの進捗よくに合わせ協賛していく。

【町長】 湯の里公園付近で様々な水辺と親しむ施設環境を整備できるよう要望している。築の位置に関しては関係各所と協議して整合性をとってから発表する。*

様々な企業との連携協定について

【金澤】 今回町は様々な企業と地域包括連携協定を結んだが、その内容と目的を伺う。

【まちづくり課長】 包括連携協定は官民連携事業として、防災や福祉、地域振興などの町の課題に対し、外部ノウハウの活用などで課題解決を図る取り組みである。*

ロングトレイルやサイクリング事業について

【金澤】 県北ロングトレイル事業や里山ヒルクライム

ツーリング事業に取り組むことになったきっかけは。

【観光商工課長】 県北の地域資源をつなぎ、新しい滞在・体験型のツーリズムを推進することを目的に、県、県北6市町、関係団体等により平成30年に茨城県県北ロングトレイル研究会をスタートした。里山ヒルクライムツーリング事業については平成31年に策定された茨城サイクルツーリズム構想に基づき県内各地の特色を最大限に活かした地域活性化と、サイクリング王国いばらきの実現を目指し策定された。

【金澤】 ロングトレイルは全長320キロメートルのうち、下野宮・袋田間の13キロメートル開通した所であるが、今後コースが延長されるに連れ駐車場やトイレの問題が出てくると思うが対策は。

【観光商工課長】 県の方針は、既存の施設を利用するという事で、町としても現在ある施設を最大限利用し

ていく方向にしたい。

【金澤】 事業の成功には地域の自然とのふれあいと同時に地域の人々とのふれあいも大切な要因になってくると思うが、地元理解や協力に対し町の考えは。

【観光商工課長】 地権者との同意、地元区長への説明等、地元の理解や協力を得ながら県との連携協力を図っていく。

その他の質問

黒沢地区の旧小中学校の活用状況について



地元との共用も間近な旧黒沢小学校グラウンド

大子

だいご

子ども議会だより

目次

日程第1	議会の日程について	12
日程第2	まちづくりに関する質問・提言	13
日程第3	議案第1号 大子町子ども議会交付金事業について	14
	先輩議員からのメッセージ	15



『令和3年度大子町子ども議会（オンライン議会）に出席した議長団（右上・左上）と各議員』

令和3年度 大子町子ども議会 (オンライン議会)



令和3年7月13日に子ども議会が開催されました。

今年で5回目の開催となる子ども議会は、今回初めての試みとしてパソコンを用いたオンラインによる本会議が執り行われました。

町内の小中学校10校から各学校2名の議員が選ばれ、「まちづくり」に関する質問や提言、「大子町子ども議会交付金事業」の審議や採決が実施されました。

議長団には、佐藤大空議長（大子中）と加藤史織議長（生瀬中）が選ばれ、スムーズな議事進行や採決などの大役を無事努めました。

大人の世界の議会では、今のところオンラインによる本会議は法律の関係上認められていませんが、今回先駆けて行われたオンラインによる子ども議会が、もしかしたら今後の議会の未来を変えるかもしれません。



佐藤大空議長



加藤史織議長

今回の子ども議会の議事日程は次のとおりです。

日程第1

令和3年度大子町子ども議会の 日程について

会期を本日1日と決定しました。

日程第2

まちづくりに関する質問や提言

高梨町長が所信表明を発表したのち、各議員から「まちづくり」に関する質問や提言を行い、執行部が答弁しました。（執行部の答弁も含め議員1人あたり8分以内）

解説 1

「会期」とは、議会を行う期間のことです。

大人の世界の議会には「定例会」と「臨時会」があり、「定例会」の会期は10日間くらいで行われます。「臨時会」は、子ども議会と同じように1日で行われることが一般的です。



「まちづくりに関する質問や提言」 発言通告一覧

順番	議員	発言通告内容
1 (だいが小) 岡 美羽 議員		○大子町が取り組むSDGsとは ○自然環境への取り組みについて
2 (依上小) 後藤 千尋 議員		○空き家の活用方法について
3 (袋田小) 菊池 愛斗 議員		○下水道整備について
4 (さはら小) 藤田 逸平 議員		○茶実を利用した新しい特産品の開発
5 (上小川小) 神長 宗佑 議員		○外国と姉妹都市を結ぶこと
6 (生瀬小) 谷田部 慶飛 議員		○モバイル Wi-Fi ルーターの各児童への貸与について
7 (大子中) 高安 夏美 議員		○読書の町宣言の読書環境について
8 (大子西中) 菊池 心悟 議員		○通学路の整備について
9 (南中) 木村 真将 議員		○男体山長福登山口付近のトイレを新しくして欲しい ○水郡線沿いに花を植栽し、車窓から楽しめるようにする
10 (生瀬中) 益子 駿 議員		○高齢者が生き生きと暮らせる環境づくりについて ○まち内外に向けた情報発信力の強化について



解説 2



今回の「まちづくりに関する質問・提言」のことを、大人の世界の議会では「いっぽんしつもん一般質問」と呼んでいます！子ども議会議員の皆さんが、高梨町長や町の業務を担当する課長に質問や提言をしたように、大人の世界の議員(先輩議員)も、事業の進み具合を確認したり、進め方に対する質問や提言をおこないます！

ルールの違いもあるのでちょっと紹介します。

○1人あたりの質問・提言時間

- ・子ども議員 = 8分以内
- ・大子町議会議員 = 30分または60分のいずれかを選択

※一般質問の時間は、自治体によってそれぞれ異なります。

○なお、大子町議会の一般質問は、インターネット中継やFMだいの放送を使って、生放送で視聴できます。町のホームページで録画放送を見ることもできますのでご覧ください！

<https://daigo-town.stream.jfit.co.jp/> (大子町HP 議会映像配信)

○子ども議会については、今後FMだいで音声公開を予定しています。

日程第3

議案第1号「大子町子ども議会交付金事業※」について

高梨町長が大子町子ども議会交付金事業（総額40万円）の概要説明を行ったのち、各議員が学校での活用計画を発言、最後に高梨町長から示された分配案（A案・B案）に投票し、全議員の発言が終了したのちに採決が行われました。果たして結果は・・・！？

※大子町子ども議会交付金事業とは

令和3年度の大子町の予算として、大子町議会で議決された総額40万円の交付金のことです。児童生徒の皆さんが自分たちの住む地域の現状を調べて、地域で抱える課題を考えてもらい解決してもらうための費用です。この交付金を受け、それぞれの学校で事業を実施します。



議案第1号「大子町子ども議会交付金事業」発言通告一覧

順番	議員	活用計画
1 (大子中) 高安 夏美 議員		○老人ホーム、デイケアサービス等の交流
2 (大子西中) 高橋 遼輔 議員		○ひとり暮らし老人宅訪問
3 (南中) 小室 悠 議員		○地域のグラウンドゴルフ大会の開催
4 (生瀬中) 益子 駿 議員		○地域に開かれた文化祭「輝生祭」
5 (だいが小) 藤田 琥珀 議員		○笑顔いっぱい、花いっぱい運動
6 (依上小) 笠井 愛香 議員		○依上地区の環境美化
7 (袋田小) 菊池 時生 議員		○袋田環境整備事業
8 (さはら小) 長沼 空凜 議員		○さはら”茶実”プロジェクト
9 (上小川小) 清水 琉衣 議員		○ポイ捨てゼロ活動
10 (生瀬小) 高橋 美帆 議員		○生瀬小学校の自然を生かそうプロジェクト ～やまびこ池の整備を通じて～



解説 3



議案が決定するまでの流れを説明します！

Ⓐ = 大子町の議会

㊦ = 子ども議会

議案の概要説明



質疑



採決



決 定



Ⓐ実施したい事業の内容を町長が説明します。

㊦子ども議会では、町長が概要説明をしたあと「交付金」の分配案として「A案」と「B案」が提案されました。

Ⓐ内容をもっと詳しく知りたい場合に議員が質問をします。

㊦子ども議会では、議員が学校ごとの活用計画を発言したあと「A案」か「B案」を決めて投票しました。

Ⓐ議長が、この事業をやることに「賛成」か「反対」かを議員に確認します。賛成の人が多ければ「やる」、反対の人が多ければ「やらない」ことになります。

㊦子ども議会では、各委員が投票した結果を議長が数えて読み上げました。

Ⓐ採決の結果、賛成が多い場合を「可決」少ない場合を「否決」といいます。 ※議長は採決に加わりません。

㊦子ども議会では、投票数10票に対して、A案投票者8人、B案投票者2人であったため、第1号議案は「A案に可決決定」し、一校あたりの交付金の額が確定しました！

○高梨町長から示された分配案と採決の結果

A案	人数が多い学校も少ない学校も同じように金額を配ることを中心に考えた案	B案	児童生徒一人一人に同じように金額を配ることを中心に考えた案
	学校平等割65% 人数割35%		学校平等割35% 人数割65%
投票した議員数	8人	投票した議員数	2人

投票の結果、議案第1号は



「A案」に可決決定 しました。



これにより各学校への交付金の額（40万円を分配した額）が確定しました。

- ・ だいが小70,000円
- ・ 依上小37,000円
- ・ 袋田小36,000円
- ・ さはら小31,000円
- ・ 上小川小36,000円
- ・ 生瀬小33,000円
- ・ 大子中62,000円
- ・ 大子西中33,000円
- ・ 南中 31,000円
- ・ 生瀬中31,000円

この交付金を使って、議員が発表した学校ごとの活用計画を、令和3年度中に実施することになります！

◆先輩議員からのメッセージ ~子ども議会を視聴して~

私たち13人の議員は、子ども議会を別室にて視聴いたしました。

今回は、初めての試みとして議場と各学校を結ぶオンラインでの議会でしたが、緊張することなく堂々と発言されていました。

どの子ども議員も、自分たちの住んでいる大子町や今通っている学校や地域の問題について、毎日の生活の中から感じたことや疑問に思ったこと、あるいは要望事項など町長をはじめとする町の執行部に質問したり意見を述べたり、さらには提言も行い、そのきびきびした姿勢に感心しました。大子町を思う気持ちを自分なりに表現し、とても立派でした。また、二人の議長も円滑な議事進行がなされ素晴らしかったです。

これからのまちづくりには、皆さま方の若い力と新しい発想が大切ですので、今まで以上に町政に関心を持っていただきたい。

大子町議会広報委員長 須藤 明

— 大子っ子の夢、応援しています —

わくわく わたしの夢



私の将来の夢は、グラフィックデザイナーになることです。

私がグラフィックデザイナーを志したきっかけは、中学一、二年生の美術の先生がおっしゃった、「絵やデザインには、失敗なんて一つもない。」という一言でした。この一言で私は美術が好きになりました。

私は今、夢を実現するために、色彩検定合格をめざして、色彩やデザインの勉強に取り組んでいます。これからも夢に近づけるように努力を続けていきます。いつの日か、私がデザインしたポスターや広告で、みんなが幸せな気持ちになれるといいと思います。



生瀬中学校3年
菊池 葉月さん

か、私がデザインしたポスターや広告で、みんなが幸せな気持ちになれるといいと思います。



令和3年3月16日から新庁舎の建設工事が始まりました。

新庁舎は「林業の盛んなまち」を象徴する「純木造」の建物で、令和4年4月の完成を予定しています。町民の皆さんの関心が高いことから、今後議会だよりでも進捗よく状況の写真を掲載していきます。今回は6月30日現在の写真です。



9月定例会 開催予定

▽8日(水) 開会
▽9日(木) ～12日(日) 自宅審議

▽13日(月) 一般質問

▽14日(火) 一般質問

▽15日(水) 一般質問

▽16日(木) 予算決算委員会

▽17日(金) 逐条審議会

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

大子町議会 広報委員会

- 委員長 須藤 明
- 副委員長 福田 祥江
- 委員 飯村 正剛
- 委員 川井 正人
- 委員 齋藤 忠一
- 委員 金澤 真人

あとがき

東京2020オリンピックの聖火が大子町にやって来ました。47都道府県を一人のランナーでつなぐとされており、この聖火ランナーには様々な人達がそれぞれの思いをいだきながら走りました。その多くの人達が一緒に話したのは、希望と勇気、未来に向かって力強く生き抜く事です。人は一人では生きて行けません。この聖火をつないだ様に、みんなで助け合い頑張ることだと思います。今、新型コロナウイルス感染症の影響が皆さんが大変な思いをしています。またこれから災害の多い季節となります。みんなで力を合わせこの時期を乗り切りましょう。

(齋藤 忠一)